

スズキ・ジムニー
& ジムニーシエラ No.10
チューニング&ドレスアップ徹底ガイド

**HYPER
REV**

ニューズムック
「ハイパーレブ」
車種別チューニング&
ドレスアップ徹底ガイドシリーズ

2022年5月14日発行

vol.260

JIMNY

No.10 & JIMNY SIERRA

ジムニーを愛する
すべての大人たちへ



雪道の走り方&スノーボード

ジムニーの遊び方

本格オフスタイルでワイルドに攻める
プロショップ
最新デモカー大解剖

車種専用だから映える!
王道と先進!
こだわりの16インチ

魅惑の 新たな個性を手に入れろ!
「テールランプ」交換

冬を楽しむ



Jimny girl

ジムニー女子大集合

総数

完全保存版

チューニング&ドレスアップカタログ

3300点

最新アイテムを一挙掲載



フィット性も良く、よく身体になじむ設計。センターはメッシュ地になっており、通気性の良さも特徴のひとつ。



JB64/74ジムニーへの装着には、助手席のみ別売りのサイドエアバッグキャンセラーが必要となる。



見た目の変化だけではないシート交換の意味

姿勢が良くなることで操作性が向上 長時間ドライブでの疲労も格段に軽減



装着には別途シートレール(2万8600円)が必要。またシートヒーター付きは1万6500円アップとなる。さらに派生モデル、ユーロスターⅡクルーズにはロングドライブの疲れを軽減できる別売りのアームレストの装着が可能。

EUROSTERⅡ

- 価格: グラデーションロゴBE 11万2200円
ブラックBE、チャコールグレーBE、レッドBE 10万8900円
- 仕様: 高級スエード調生地、センターメッシュ地

長時間運転でも疲れにくいセミバケ

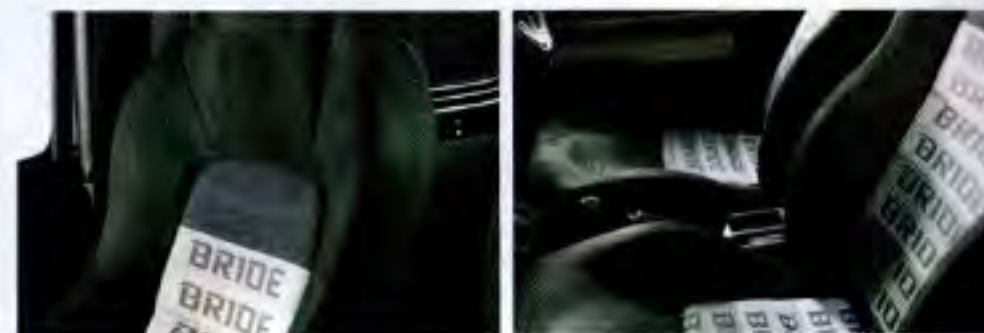
座面のサイドサポートは乗り降りしやすさを考慮した低めの設定。大きめのショルダー&サイドサポートによって上半身をしっかりと支えるので、ロングドライブでも疲れにくい設計を採用。クッション性もロングドライブに最適な硬さを採用しているのでお尻が痛くなりにくいコンフォート性重視のリクライニング式セミバケットシート。

HitParts
Guide 01

ブリッド

BRIDE

図ブリッド ☎ 052-689-2611
<https://bride-jp.com>

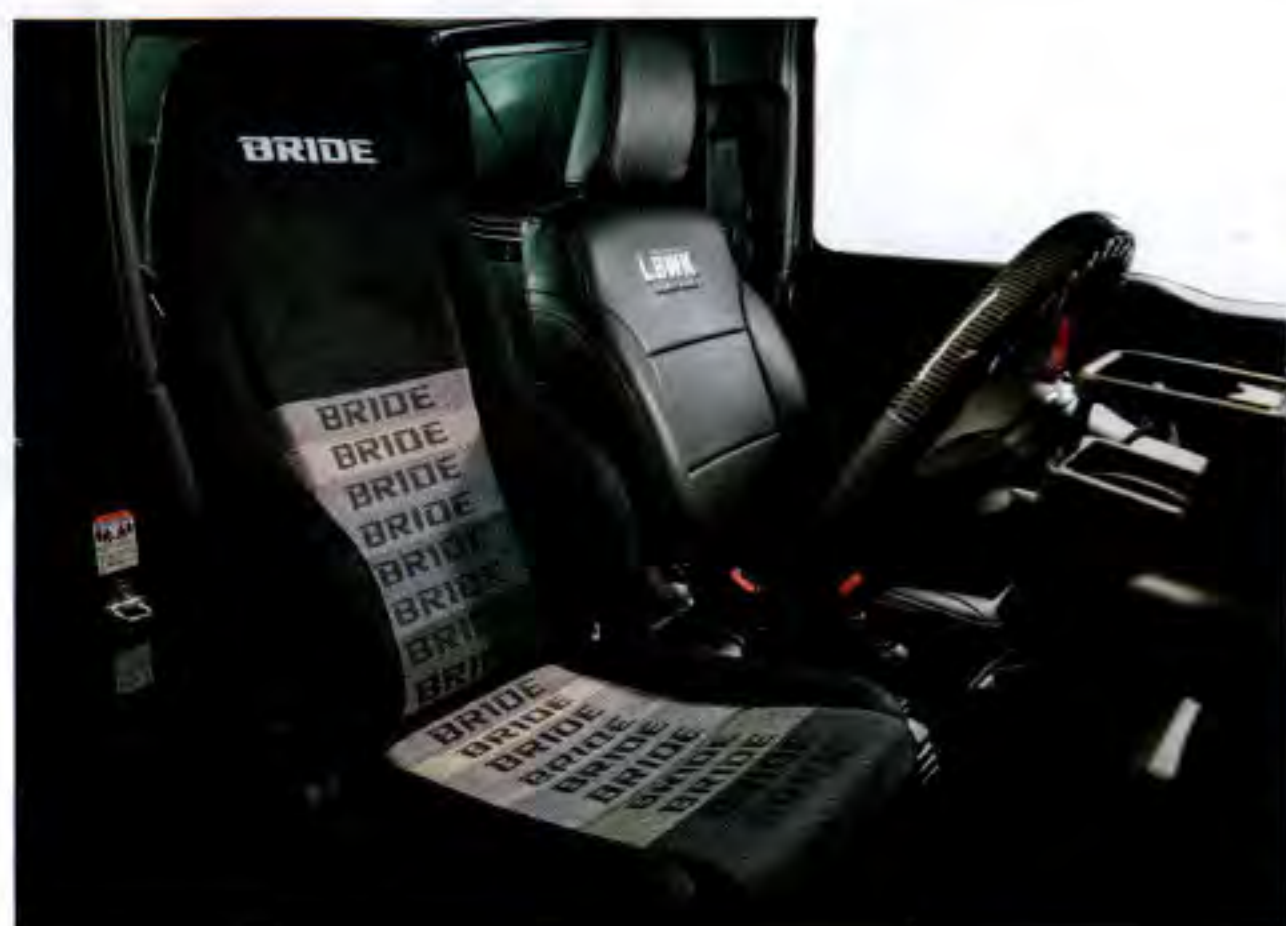


STREAMS

- 価格：グラデーションロゴBE 11万2200円
タフレザーブラック、ブラックBE、チャコールグレーBE、レッドBE 10万8900円
- 仕様：高級スエード調生地
シートヒーター付は1万6500円アップ

腰痛予防効果もあるコンフォートシート

運転中のドライバーに掛かる負担軽減を目的に設計。ショルダー幅をコンパクトに設計しているので室内空間の狭い軽自動車でも余裕で装着可能。人間工学に基づいたバックレスト&座面形状が、程良いホールド感と適切なドライビングポジションを常にキープ。腰痛予防もアシストしてくれるメディカルコンフォートシート。



DIGO III LIGHT

- 価格：グラデーションロゴBE 10万2300円
ブラックBE、チャコールグレーBE、レッドBE 9万9000円
- 仕様：高級スエード調生地
シートヒーター付は1万6500円アップ



肩とヒザのサポートを小さくし、狭い車内に対応。その分、腰のサポートを充実させホールド性を確保している。

コンパクト設計のコンフォートシート

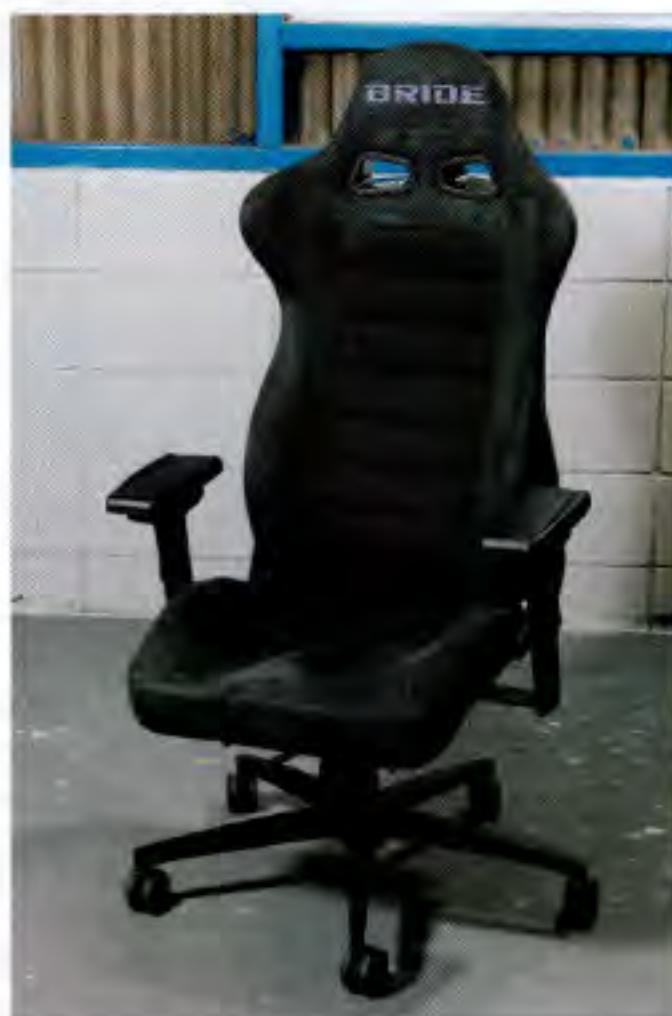
ショルダーサポートとシート座面をスリム化し、座面サイドのサポートも低く設計。ジムニーのようにスペースが狭く、シート位置が高めのクルマでも装着でき、乗り降りもしやすい。軽自動車など車室内スペースがタイトな車種に最適なリクライニング式コンフォートシート。色は全4色。アームレスト装備のクルーズもラインアップ。

オゾンの力で菌やウイルスを抑制



エアバスター・ポータブル BRIDEエディションは、オゾンの力で菌やウイルスを抑制するエアバスターとブリッドがコラボして誕生した携帯型オゾンジェネレーター。USB電源でドリンクホルダー対応サイズなので、常に車内空間を除菌できる。電源のON/OFFやファンの強弱調整は、機械の上部に手をかざせばOKの非接触仕様を採用。

エアバスター・ポータブル BRIDEエディション
●価格：4万4000円



J A11の頃に比べれば、JB64の純正シートは撥水性ファブリックやシートヒーター、サイドエアバッグを装備するなど、格段に進化している。とはいえやはり純正シートは純正シート。基本的に万人向けの設計のため、長時間運転すればお尻が痛くなるし、ワインディングやオフロードを走ればサポート性がもう少しほしい...と、改善点は多い。シートメーカーのシートに座ってみると、純正シートとの違いは明らかで、上体や腰がキチ

ンとホールドされるので、無駄な力みがなくなり、リラックスできる。その結果、運転に集中できるため安全性もアップするし、硬めのクッションや人間工学に基づいたシートバック形状などによって疲労も軽減。最近ではアームレストやシートヒーターを装備できるモデルもあるので、快適性も問題なし。そんなドライビングシートを1981年から国内で作り続けているのが、日本が世界に誇るシートメーカーBRIDE(ブリッド)だ。

ブリッドといえば、レース用のフルバケからストリート用のリクライニング式バケットまでタイプ・種類も非常に豊富にラインアップ。車室内の狭い軽自動車対応モデルや乗り降りのしやすさを考えたモデルなど、ユーザー目線で開発する姿勢は国産メーカーならでは。ここではジムニーにオススめのシート3タイプをピックアップ。決して安い買い物ではないが、長く使え、クルマを乗り換えても使い続けられるだけに、価値のある買い物といえる。

マルチキャスターPRO

- 価格：シート本体+2万4200円～

オフィスやゲームチェアとしても使える

ブリッドのシートをオフィスチェアやゲームチェアとしても使用できるキャスター付きの脚がマルチキャスターPRO。高さ調整、ロッキング機能のほかに、アームレスト付きモデルは高さ・前後・左右角度の調整もできる。運転時だけでなく、自宅やオフィスでもブリッドシートの快適な座り心地を手に入れられる秘密兵器。